

第706回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 水戸市民会館及びMitori0地区〔水戸市〕

…………… 茨城県水戸市

- ・水戸市では、芸術文化を通じた交流を深める拠点形成を目指すとともに、人々が気軽に立ち寄り、まちなかでくつろぐことができる新たな市民会館を整備。県内最大の2,000席のグロービスホール等を有する。
- ・組合施行による市街地再開発事業の保留床を水戸市が取得し、令和5年7月2日に開館。
- ・水戸芸術館、水戸京成百貨店との3施設からなるエリアを「Mitori0」と称し、一体的な魅力発信交流拠点として様々なコンサートやイベント等を行う等、中心市街地の新しいにぎわいづくりを進めている。



2 霞ヶ浦導水事業（那珂機場及び立坑）〔関東地整〕

…………… 茨城県水戸市ほか

- ・霞ヶ浦導水事業は、那珂川下流部、霞ヶ浦及び利根川下流部を連結する地下トンネルによる流域調整河川を建設し、河川湖沼の水質浄化、既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進、水道及び工業用水の供給の確保を目的とした事業。
- ・霞ヶ浦導水路は、利根川水系における上流ダム群、中下流域の貯水池、湖沼開発、河口堰とあわせ、限られた水資源を有効に活用するため、那珂川・霞ヶ浦・利根川を結び那珂川水系もあわせた水のネットワークを形成する。
- ・今回の現場研修では、那珂川から霞ヶ浦へ水を送る那珂機場と、シールドマシンによる掘進を行う石岡トンネルの視察を予定（工事の進捗により変更の可能性あり）。（写真は玉里立坑（小美玉市））



3 霞ヶ浦浄水場／霞ヶ浦浄化センター〔茨城県〕

…………… 茨城県土浦市

- ・霞ヶ浦は、国内第2位の広さを誇る湖。昭和40年代後半からの流域人口の増加や社会経済活動の進展等に伴い、急激な富栄養化による水質汚濁が進み、COD、窒素及びりん的环境基準を達成できない状況が続いている。
- ・霞ヶ浦浄水場は、水道水の原水となる霞ヶ浦の高濃度カビ臭の除去と、浄水コスト削減のため、民間企業と共同で実証実験を重ね、新たな高度浄水処理技術（オゾン促進酸化処理）を導入した浄水処理施設となっている。
- ・霞ヶ浦浄化センターは、県内4市1町の生活排水等の処理を行う。霞ヶ浦の水質汚濁防止のため、高度処理を実施して処理水を放流している。（写真は令和6年度供用開始の霞ヶ浦浄水場 オゾン促進酸化処理施設）



※3 はいずれか1箇所の視察を選択していただきます。